

無人航空機(ドローン)技術講習会の開催

令和3年8月4日(水)、湯沢市雄勝地区 役内林道沿いの造林地(53林班)において、管内の防災担当者等を交えた無人航空機(ドローン)の活用について技術講習会が開催されました。



振興局や市役所、消防署の皆様が一同に

当日は天候に恵まれ、屋外で法令関係や操作方法など一通りの勉強を終えた後に飛行訓練を行いました。

(湯沢支署及び最上支署保有の MAVIC2 PRO 及び EVO2 を使用)



MAVIC2 PRO を用いて操作説明を行う職員

電波の混線による誤作動や機体の衝突を避けるため、離れた場所で3班に分かれて、全員がドローンの操作体験を行いました。

(中にはベテランの人もおり、こちらも非常に勉強になりました！)

また、初めての人にとっては珍しい体験であり、とても興味深そうに質問されておりました。

一通りの操作体験が終了し、続いて*オルソ画像作成のための自動飛行を実演しました。

※上空から撮影した、レンズの「ゆがみ」を補正した画像



操作体験を行う参加者の皆様



**初めての飛行を行う
国有林モニターの御二方**



撮影データ取得のため自動飛行するドローン

最後に、湯沢支署でのドローン活用事例として、上空からのオルソ写真を用いた面積・距離の算出や樹木データの抽出など取り組み内容を発表しました。

また、ドローンからの撮影状況を、離れた場所にあるテレビモニターに受信させるなど、災害時でも活用できる事例を紹介することができました。



湯沢支署での取組内容を発表



遠隔地での活用事例紹介



ドローンを使って記念撮影